

ウィズダムツリー 中国株ニューエコノミーファンド

上海 A 株
深セン A 株
香港株
米国 ADR

中国の民間企業を幅広くカバーする
話題の ETF が国内でも取引可能に

*Tencent
Alibaba
Baidu
JD.com
Ctrip
NetEase
Sino Bio
Geely Auto
AAC Tech
BYD
Weibo
TAL Education*

新時代を牽引するニューチャイナ企業100社以上に投資

ウィズダムツリー 中国株ニューエコノミーファンドの基本情報

→ ティッカー	CXSE	→ 基準価額 (2018/1/22)	\$ 93.91
→ 組入銘柄数	136銘柄	→ 経費率 ¹⁾	0.32%
→ 分配頻度	四半期毎	→ 連動対象指数	ウィズダムツリー・チャイナ・エクスステート トオウンド・エンタープライズ・インデックス
→ 純資産総額	162百万 USD (約183億円)	→ 上場取引所	NASDAQ
→ ファンド 設定日	2012年9月19日	→ 分配金利回り	0.71%

※2017年12月29日現在
※為替レート(米ドル/円)は2017年12月29日のTTMレート113.00円にて換算 ※分配金利回りは過去12ヶ月の分配金を基準に計算
1) 経費率は、2018年7月31日までの期間行われている管理報酬免除(0.31%) 反映後
出所: ウィズダムツリー、ブルームバーグ

ウィズダムツリー 中国株ニューエコノミーファンド は中国企業の中でも民間企業にのみ投資することを可能にしている世界初のETFです*

※政府系機関が20%を超える企業を保有しないルールを設定して運用

中国株ニューエコノミーファンドの主な組入銘柄

Tencent [テンセント]

SNS中国No.1、主要メッセージングアプリWeChatは9億人以上が利用。世界最大のゲーム会社でもあり、AI（人工知能）の技術で世界をリード。金融機関と連携しフィンテック系の技術提供も行う

Baidu [バイドゥ]

検索エンジン中国最大。動画サービス会社を傘下にし、インターネット広告業を幅広く展開。近年は自動運転技術の開発にフォーカス。多くの自動車会社と連携し、20年までに自動運転の実施を目指す

世界のテクノロジー革命を牽引するプレイヤーたち

Alibaba [アリババ]

電子商取引中国最大。流通総額でウォルマートやコストコを上回る。タオバオ、Tモールなどを展開し、年間アクティブバイヤーは4億5千万人を超える。動画サイトのYOUKUを傘下に持つほか、SNS大手のウェイボーにも出資し、インターネットやクラウドビジネスも幅広く展開

中国平安保険

中国の金融分野でのテクノロジーをリード。ITと生活サービスとの融合を掲げる。フィンテックへの投資や、ヘルスケアネットワークの構築など、従来の金融機関に無かったサービスを次々に展開

～ITと共存する中国社会 未来の生活はすでにここに～

VR(バーチャルリアリティ)

ゲームだけでなく、医療用から教育までVRの可能性は広がる。中国では多数のベンチャー企業が出現しソフト・ハードの両面で開発競争を行う



無人コンビニ

スマホで入店から会計まで全て無人で行う24時間営業のコンビニが中国各所に出現中。在庫管理から盗難防止まで全て自動化



ドローン

世界の大手ドローンメーカーはほぼ中国企業。複数のメーカーが小型から大型まで多くのドローンを開発。ドローンは空撮だけでなく、物流、建築、農業まで応用範囲は広い

シェアサイクル

スマホで自転車の位置を確認し、スマホで解錠、乗り捨て自由。どこでも乗れて、どこでもおられる、新しい移動手段として、中国の大都市では欠かせない存在に

自動運転・電気自動車・ブロックチェーン・AI・音声認識
あらゆる最先端分野の中心に、中国の民間企業が

● ウィズダムツリー 中国株ニューエコノミーファンド

- ▶▶▶ 中国の政府系企業（政府機関の保有割合が20%を上回る企業）を除く銘柄群に投資
- ▶▶▶ 年間の運用コストは0.32%と中国株に投資するファンドと比較して割安
- ▶▶▶ 2017年は年間で78%上昇と高パフォーマンスを記録
- ▶▶▶ 中国本土のA株、香港株、米国上場のADRから、当社の基準を満たす中国企業を抽出
- ▶▶▶ 政府保有率の高い、中国の大手銀行、通信企業、資源会社を含まない

※2017年12月29日現在 出所：ウィズダムツリー

● 組入れ上位15銘柄

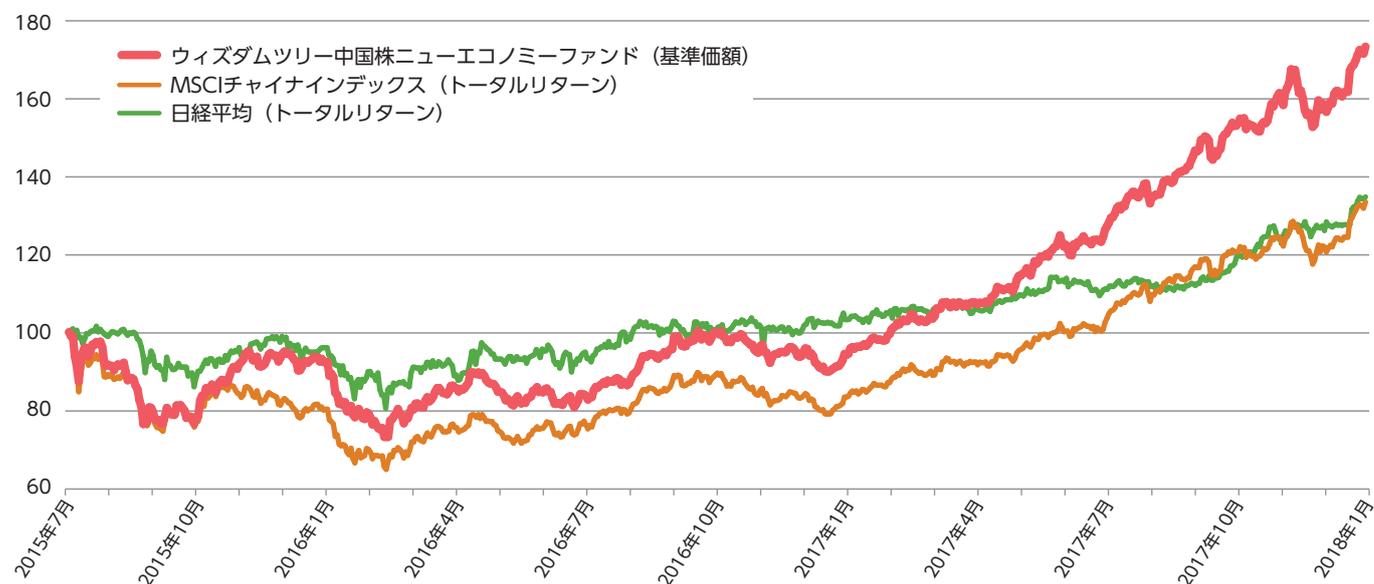
テンセント、百度（バイドゥ）といったインターネット関連、アリババ、JD.comのようなeコマース関連から、自動車の吉利汽車、保険大手の中国平安保険など、中国の民間企業を幅広くカバー

銘柄名	上場市場	業務内容	保有割合(%)
テンセント・ホールディングス	香港	インターネット	10.28
アリババ・グループ・ホールディング	米国 ADR	電子商取引	8.37
中国平安保険（ピンアン・インシュアランス）A株	上海 A株	保険	6.79
中国平安保険（ピンアン・インシュアランス）H株	香港	保険	6.32
百度（バイドゥ）	米国 ADR	インターネット	5.31
JDドットコム	米国 ADR	電子商取引	4.04
中国民生銀行	上海 A株	銀行	2.66
美的集団（ミデア・グループ）	深セン A株	家電	2.42
Ctripドットコム インターナショナル	米国 ADR	旅行	2.22
カントリー・ガーデン	香港	不動産開発	2.06
ヤム・チャイナ・ホールディングス	米国 ADR	レストラン	2.02
吉利汽車控股（ジーリー・オートモービル）	香港	自動車	1.88
ネットイーズ	米国 ADR	インターネット	1.84
チャイナ・エバークラウド・グループ	香港	不動産	1.76
ニューオリエンタルエデュケーション&テクノロジー	米国 ADR	教育	1.41

※2018年1月22日現在 出所：ウィズダムツリー

● ファンドの値動き（ファンド名称変更後）

2015年7月1日を100として指数化、ドルベース、税引き前分配金再投資後



※2018年1月12日現在 出所：ブルームバーグ

《 中国だけでなく新興国の民間企業へ投資を行いたい場合はこちら 》

XSOE ウィズダムツリー 新興国株ニューエコノミーファンド

新興国の民間企業に投資を行うファンド*。組入銘柄数は500銘柄を超える。

主要投資先は、中国、韓国、台湾、インド、南アフリカ、ブラジル、ロシア、メキシコ、インドネシア、マレーシアの民間企業。銘柄上位には、テンセント（中国）、アリババ（中国）、サムスン（韓国）、台湾セミコンダクター（台湾）、ナスパース（南アフリカ）など、テクノロジーのグローバルプレイヤーが名を連ねる。

※政府系機関が20%を超える企業を保有しないルールを設定して運用

ティッカー	XSOE	基準価額 (2017/1/22)	\$ 33.94
組入銘柄数	526銘柄	経費率 ¹⁾	0.32%
分配頻度	四半期毎	連動対象指数	ウィズダムツリー・エマージング・エクスステートオウンド・エンタープライズ・インデックス
純資産総額	16百万 USD (約18億円)	上場取引所	NYSE Arca
ファンド 設定日	2014年12月10日	分配金利回り	0.65%

※2017年12月29日現在

※為替レート（米ドル/円）は2017年12月29日のTTMレート113.00円にて換算 ※分配金利回りは過去12ヶ月の分配金を基準に計算

1) 経費率は、2018年7月31日までの期間行われている管理報酬免除（0.26%）反映後
出所：ウィズダムツリー、ブルームバーグ

ウィズダムツリーについて



ウィズダムツリーは、株式、通貨、オルタナティブ商品など、世界各国の様々な資産クラスを投資対象とする独自のインデックスに基づくETFを多数ラインアップに揃えています。ウィズダムツリーは、市場価格ではなくファンダメンタルズに基づき配分を決定するファンダメンタルETFの考え方をいち早く採用し、いずれの分野でも業界のリーダー的存在となっています。ウィズダムツリーはETFに特化した運用会社としては、唯一の上場企業（NASDAQ）です。

本書は、WisdomTreeグループが組成・運用するWisdomTree ETFについての情報提供を目的としたものであり、WisdomTree ETFの勧誘を行うことを目的とするものではありません。本書の内容は、当社が信頼するに足ると考える情報に基づいて作成したのですが、当社はその情報の完結性および正確性を保証するものではありません。本書の内容は、作成時点のものであり、市場の環境その他諸事情により予告なく変更されることがあります。当社はWisdomTree ETFの販売はしていません。ご購入については、お取引先の証券会社（第一種金融商品取引業者）にお問い合わせ下さい。インデックス（指数）に直接投資することは出来ません。

リスクについて

投資には投資元本の損失を含む種々のリスクが伴います。WisdomTree ETFでは、それぞれのETFが参照するインデックス（指数）及びインデックスに含まれる金融商品等の変動により、投資元本に損失が生ずるおそれがあります。外国投資には、通貨、政治情勢、及び経済状況に関わるリスクも伴います。特定の国、セクターに焦点を合わせたETFや、中小企業に対する投資を重視するETFでは、価格の変動が大きくなる場合があります。新興国市場、不動産、通貨、債券、およびオルタナティブ投資に関わる投資には、個々のインデックスに特有な追加のリスクが伴います。ETFの投資戦略によって、他のETFに比べてキャピタルゲインの分配が少ない場合があります。過去の実績は将来の結果を保証するものではありません。

手数料、費用等について

WisdomTree ETFを取引される際の手数料については、取扱い金融商品取引業者（証券会社）にお問い合わせ下さい。また、手数料に加え外国金融商品市場等における売買手数料及びその他費用がお客様の負担となる場合があります。また、WisdomTree ETFの保有期間中は間接的に運用報酬・管理報酬等がお客様のご負担となります。詳細については、取扱い金融商品取引業者（証券会社）にてご確認下さい。

ウィズダムツリー・ジャパン株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第2891号

加入協会：日本証券業協会

© 2018 WisdomTree Japan, All rights reserved.